



令和6年9月4日(木)

東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第20号

第2学期 東彼杵中学校 学校経営方針

台風10号の通過による被害が心配されましたが、無事に2日(月)に始業式を終え、2学期がスタートしました。2週間後に控えた体育大会に向け、生徒も元気に体育大会の練習に励んでおります。ここでは、保護者の皆様に2学期に本校で主に力を入れていきたいことを説明させていただきます。保護者の皆様、2学期もどうぞよろしくお願いいたします。

2学期の学校テーマ「笑顔あふれる学校づくり」

①学校の安全管理の徹底(学校は安心・安全な場所を第一に)

毎月、1日に実施して安全点検を確実に実施し、管理職でその結果をもとに校内の巡視を徹底します。夏休み中も亀裂の入った危険な壁の修繕を実施しました。まずは生徒が安心して快適に過ごせる環境づくりを第一とします。また、夏休み中は川棚警察署生活安全課の方2名を講師として招き、不審者対応の職員研修を実施しました。土地柄、不審者が現れる可能性は低いといえども、本校には校外からの出入口が多数あります。教室の出入口も1か所しかないため、教室に不審者を入らせない対策を警察署と連携しながら想定しました。今後も、不審者対応の危機管理を避難訓練を含めて高めていきたいと思っております。

②行事への取組(生徒の主体性を重視)

9月15日には体育大会が実施されますが、応援合戦はもちろん、生徒会が主体となった取り組みを期待しています。10月の学習発表会や2年生の修学旅行など2学期は行事がたくさんありますので、生徒の主体性を伸ばしていきます。

③学力向上・授業改善(生徒の生きる力をはぐくむ)

8月21日には町内の小中学校の職員が集合し、「東彼杵町学力向上研修会」が東彼杵町総合会館で実施されました。研修会ではベネッセより学力向上に向けた本町の課題の説明を受け、その後は6つの分科会にわかれてそれぞれのテーマで「学力向上」について協議しました(右上写真)。そのことを受けて、本校でも早速、8月28日に校内研修を実施するとともに、10月には長崎大学附属中学校の先生を講師として招き、授業研究会を実施することとしました。今後も全国・県・町学力調査の結果を教科ごとに十分検証しながら、生徒の学力向上につなげていきたいと思っております。

東彼杵町学力向上研修会(8月21日実施)



東彼杵中、千綿小、彼杵小の全職員が参加し、9年間を見据えた児童・生徒の学力向上について熱心に討議しました。今年度は特に学習指導要領でも重要視されてます学習における生徒の「深い学び」について、県教育委員会の江川係長の講義を聴くなどして、全体での共有を図りました。深い学びの実現したい子どもの姿として以下の①～⑦の姿の実現を目指していきます。

- ① 思考して問い続ける、② 知識・技能を習得する③ 活用する、
- ④ 自分の思いや考えと結びつける、⑤ 知識・技能を概念化する、
- ⑥ 自分の考えを形成する、⑦ 新たなものを創りあげる

1学期を振り返って(生徒アンケート結果)

学校教育目標「心豊かでたくましく、主体的に学ぶ生徒の育成」

学校教育目標を実現するために、1学期末に全校生徒にアンケート調査を実施しました。その結果を振り返り、2学期は学校教育目標の実現へ向けてさらに取り組んでまいります。

① 1学期、中学校生活は楽しかったですか

とても楽しかった	44人	楽しかった	87人
あまり楽しくなかった	3人	楽しくなかった	1人

② 1学期、心は豊かだったと思いますか

とても思う	23人	まあまあ思う	83人
あまり思わない	27人	思わない	2人

③ あなたは、たくましいと思いますか

思う	11人	まあまあ思う	59人
あまり思わない	58人	思わない	7人

④ 1学期、主体的に学ぶことはできましたか

できた	24人	まあまあできた	78人
あまりできなかった	29人	できなかった	4人

⑤ 1学期、授業の内容はわかりましたか

わかった	51人	まあまあわかった	68人
あまりわからなかった	14人	わからなかった	2人